

# 令和7年度 府中市立矢崎小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

## 第3学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	①相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。 ②書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、お互いの良さを見つけること。 ③既習漢字を使って文章を書くこと。	①作文メモを活用し、経験したことや想像したことなど書く材料を集め、そこから相手や目的を意識した内容を選ぶことができるようにさせる。【発見】 ②事前に読み合う際の観点を確認し、具体的に良さを伝え合えるようにする。【対話】 ③普通の授業でのノートや、文章を書く時から漢字を使う習慣をつける。【表現】	B	B
算数	①問題解決の過程や結果を、具体物、図、数、式などを用いて表現すること。 ②身の回りのものの特徴に着目し、単位の関係を統合的に考察すること。 ③乘法をはじめとする基礎的な計算技能を確実に習得し、日常生活や学習に活用すること。	①文章から、分かっていること、問われていることをノートに書き出して明確にすることを、普段から習慣づける。【表現】 ②既習の長さ、かさ、重さの単位についてそれぞれに共通する関係を見出し、単位のしくみの理解を深めさせる。【発見】 ③朝学習、授業開始時を利用して、100マス計算に取り組むことで習熟の場面を設ける。【決定】	B	B
理科	①理科に関する問題を見いだすこと。 ②観察や実験などに関する基本的な技能を身に付けること。 ③観察や実験において、結果から差異点や共通点を見付けたり、比べたりして考えを表現すること。	①新たな教科「理科」の学習の流れを理解させるとともに、自然や日常生活の中から疑問や問題を見いだすことができるようにさせる。【発見】 ②実験器具の名称や扱い方、安全について理解させるとともに、基本的な実験技能を身に付けられることができるようにさせる。【発見】 ③自然の事物・現象の差異点や共通点を見付けるために、実験時の観察の視点を明確に提示する。【対話】【決定】	B	B
社会	①児童が主体となって課題を設定し、具体的資料を通して必要な情報を調べ、分かりやすく表現すること。 ②府中市の地理的環境や産業、歴史について、人々の生活との関連を踏まえて理解すること。	①身近なことから課題を設定できるような資料を提示し、そこから必要な情報をメモするなどの手段を用いた上で、自分なりにまとめ、表現する機会を設ける。【発見】【表現】 ②府中市について、具体的な資料を提示し調べ、実際に見学・調査・インタビューをしたことをまとめることで、理解を深めさせる。【対話】【決定】	B	B
音楽	①楽譜を見て歌ったり演奏したりすること。 ②リコーダーの奏法を確実に習得させること。	①八長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする活動を多く取り入れ、楽譜に慣れていくようにさせる。【発見】 ②リコーダーの構え方、奏法など気を付けるポイントなどを繰り返し指導し、定着させる。【決定】	A	A
図画工作	①未経験の道具の使い方を理解し、思うように使うことができるようになること。 ②時間をかけて、丁寧に制作すること。	①カッターナイフ、鋸といった刃物系から、版画ローラー、ばれんといった特定の表現技法に用いる道具の使用方法和表現の指導を行う。【表現】 ②丁寧に取り組むべきポイントを指導し、作品の仕上がりの違いや達成感などを経験・発見させる。【発見】	B	B
体育	①運動遊びからの接続を意識し、技や運動の行い方のこつを意識して取り組むこと。（R7 体力テストの結果より、投げる動作を中心に） ②友達と協力し合って技や運動ができるようになる喜びを味わうこと。	①領域、単元ごとに自己の課題を児童自ら見い出すことができるような運動との出会いの場面を設定する。【発見】 ②児童が互いの課題を把握し合って運動を見合い、上手なところを伝えながら課題解決する学習を展開する。【対話】	B	B

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2学期末、年度末に評価する。